

賞になった人名事典

- 日本で開催された賞に名前が冠れている人物1,356名を紹介する初の人名事典。人物の略歴とともに、賞の概要を一覧することができる。
- 明治時代から現在までに開催された、作家の名を冠した文学賞、功績者をたたえる学会や業界の賞、地域ゆかりの地方賞まで幅広い1,639賞を収録。インターネットでは探しにくい過去に開催されていた賞も掲載。
- 人物や賞のジャンルから引ける「分野別索引」、地域ゆかりの賞を都道府県別に引ける「地域別索引」付き。

日外アソシエーツ 編 A5・740頁
定価14,960円(本体13,600円+税10%)
ISBN978-4-8169-3120-8
2026年10月刊行



内容見本

なつめ

【な】

夏目 漱石 なつめ・そうせき
小説家、英文学者

【生】慶応3年(1867)1月5日
【没】大正5年(1916)12月9日
【出生地】江戸牛込馬場下横町(東京都新宿区喜久井町)
【本名】夏目金之助(なつめ・きんのすけ)
【学歴】帝国大学文科大学英文科(明治26年)卒
【家族・親族】長男:夏目純一(バイオリニスト)、孫:夏目房之介(コラニスト)、義父:中根重一(貴族院書記長)



明治26年東京高師、28年松山中学、29年五高教授を経て、33年英国に留学し、「漢文学と英文学の違い」などから研究を断念、強度の神経症に陥る。36年に帰国後一高、東京帝国大学各講師を歴任。38年高浜虚子の勧めで「ホトギス」に「吾輩は猫である」を発表。さらに39年、「坊ちゃん」「草枕」を発表し、作家としての文名を高める。

他の代表作に39年「倫敦塔」、40年「虞美人草」、41年「坑夫」「夢十夜」「三四郎」、42年「それから」、43年「門」、45年「彼岸過迄」、大正元年「行人」、3年「こゝろ」「道草」など。この間明治42年胃かいようで大吐血(修善寺の大患)、44年文学博士を辞退、大正2年神経衰弱に悩む。5年最後の「明暗」の完成を見ずに死去した。「漱石全集」(全18巻、岩波書店)などがある。昭和59年発行の千円札紙幣の肖像になった。

◇新宿区夏目漱石コンクール 平成26年度～
◎夏目漱石コンクール

新宿区は、夏目漱石が生まれ育ち、その生涯を閉じたまちである。亡くなるまでの9年間を過ごした早稲田南町の家は、「漱石山房」と呼ばれた。平成29(2017)年9月24日、この地に新宿区立漱石山房記念館を開館した。夏目漱石を知り、その作品に触れる機会を創出するため、当コンクールを実施している。

主催:新宿区・新宿区教育委員会
選考方法:公募。【対象】全国の中・高校生
部門:賞:読書感想文部門「わたしの漱石、わたしの一行」(中学生の部・高校生の部)、絵画部門「猫になって描いてみよう わが猫はいまネコである」(小学生の部)

◇草枕文学賞 第1回(平成9年)～第3回(平成14年)【終了】

夏目漱石が熊本県を訪れてから100年が経つのを記念し、熊本にちなんだ漱石の作品等をふまえ、熊本の歴史、風土をイメージさせる作品を募集する。公募は漱石在熊期間の4年間に限定し、隔年で第2回まで開催して作品募集を終了する予定だったが継続を望む声があったため、第3回まで実施。

主催:熊本県「草枕文学賞」実行委員会
選考方法:公募
部門:賞:優秀賞、入賞

◇夏目漱石賞 第1回(昭和21年)【終了】

桜菊書院が漱石の業績を顕彰するため、没後30周年に「夏目漱石全集」を刊行すると同時に、この賞を創設した。だが第1回の授賞のみで、第2回の選考途中で終わった。当選作などを収録した「夏目漱石賞当選作品集」が刊行されている。

主催:桜菊書院
選考方法:未発表の小説を募集、応募作の中から選んだ
部門:賞:賞金2万円

◇坊っちゃん文学賞(大賞) 第1回(平成1年)～松山市制100周年を機に、夏目漱石の「坊っちゃん」にちなんで賞を創設。令和元(2019)年度からはショートショート作品を募集する文

■ 収録人物例 ■

【文学】

菊池寛(小説家、劇作家) 香川菊池寛賞(高松市) 菊池寛賞/菊池寛ドラマ賞(高松市)

太宰治(小説家) 太宰治賞/弘前大学 太宰治記念 津軽賞(弘前市) 坪田譲治(小説家、児童文学者) 坪田譲治文学賞(岡山市)

【文化・教育】

白川静(漢文学者) 白川静漢字教育賞(福井県)

水木要太郎(十五堂)(収集家) 水木十五堂賞(奈良県大和郡山市)

【芸能・音楽】

斎藤秀雄(チェロ奏者、指揮者、音楽教育家) 斎藤秀雄メモリアル基金賞/東京国際音楽コンクール【特別賞・斎藤秀雄賞】

山路ふみ子(女優) 山路ふみ子映画賞/山路自然科学奨学賞

吉田正(作曲家) 日本レコード大賞【吉田正賞】/全日本有線放送大賞【吉田正賞】

【美術・漫画】

鏡光(洋画家) 自由美術展【鏡光賞】

川端龍子(日本画家) 川端龍子賞展(和歌山市)

手塚治虫(漫画家) 手塚治虫文化賞/手塚賞

村野藤吾(建築家) 村野藤吾賞

【スポーツ・諸芸】

金栗四三(マラソン選手) 金栗四三杯(箱根駅伝)【熊本県玉名郡和水町】/金栗四三杯(富士登山駅伝)【静岡県御殿場市】

沢村栄治(プロ野球選手) 沢村栄治賞

升田幸三(棋士) 将棋大賞【升田幸三賞】

【科学】

猿橋勝子(地球科学者) 猿橋賞

【医療・福祉】

ヘレン・ケラー(福祉活動家、著述家) ヘレン・ケラー記念音楽コンクール/ヘレンケラー・サリバン賞など

【産業・経済】

渋沢栄一(実業家) 渋沢栄一賞(埼玉県) など

…etc.

202609

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局 TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注文書

賞になった人名事典

定価14,960円(本体13,600円+税10%)

ISBN978-4-8169-3120-8

取扱書店

冊



9784816931208